

第8回 福知山市新文化ホール整備基本構想・基本計画検討委員会

会 議 録【概要版】

【日 時】 令和5年4月27日（木）14:00~16:00

【場 所】 福知山市厚生会館 中会場

【出席者】（委 員）11名（うち井上委員遅れて参加） 欠席2名（児玉委員、伊東委員）

（事務局）地域振興部 森田理事

文化・スポーツ振興課 井上課長 西村課長補佐 中井主査 岡田

シアターワークショップ 伊東、佐藤、石井、

長谷川（オンライン）

（関係課）建築住宅課 森井課長補佐

都市・交通課 芦田担当課長

1 開 会

2 開会挨拶

3 協議事項

（1）前回委員会のまとめと質問事項の確認

（2）基本計画の検討事項

4 その他

5 閉会

【議事】

（1）前回委員会のまとめと質問事項の確認

○事務局より説明

（2）基本計画の検討事項

○「第1章 基本計画策定の背景」 事務局より説明

副委員長：策定の背景に、2019年に策定した文化振興基本方針のことも記載すると良いのではないか。

事務局：承知した。

○「第2章 施設計画」 事務局より説明

委員：創作室では実際にどのような事業が想定されているか。

事務局：他施設の事例から、工作や植物を使ったアレンジメント、絵画等の美術作品のワ

ークショップ等が想定される。

委員 : そういった意見が市民からあったのか。

事務局 : 創作室に関するリクエストはあった。

委員 : 福知山には様々な施設があるので、既存の施設では対応できないということであれば必要があるだろう。事業としての取り組みを福知山市として行っていく必要があると考えているというのであれば良いが、そうでない場合は他の部屋を圧迫することとなる。

また、リハーサル室をリハーサルのためだけに使うことは現実的ではない。リハーサル室ではなく、100~150人の公演や発表会ができ、ある程度響きのあるホールとするのが良いのではないか。

委員長 : リハーサル室を「小規模な発表会に対応します」というだけではなく、音響性能などへの配慮も記載したほうが良いということだろう。

委員 : 基本的な役割として鑑賞体験、その中にワークショップ等の記載があるが、スペースの使い方にその辺りがあまり書かれていない。諸室・スペースの構成の「複数用途に対応」というのは、リハーサル室で公演も行えるというような意味合いか。

事務局 : その通りである。

委員 : フレキシブルに様々な利用ができる部屋があると使いやすくなるだろう。また、ユニバーサルデザインについて、より具体的に書いたほうが良いのではないか。

委員 : 「駐車場」について、1階を駐車場、2階以上を施設に、と前回の委員会で話が挙がったため、その点についても記載するのが良いのではないか。

委員長 : ホワイエとロビーの使い分けが分かりづらいため、「劇場入口」がもぎりラインを示すのであればそのように記載するのが良い。

表1の技術諸室については「フロントサイド『室』」等と『室』を付けたほうが良い。

技術者控室については、余裕がない場合は省略できるのではないか。

表4、表6の「管理事務所」は、「管理事務室」とするのが良い。

図1の「防災対応機能」について、重ね使いをした上で面積を確保しているのか。

委員 : リハーサル室は音楽、演劇関係のためのリハーサル室として確保していただきたい。会議や展示に利用いただくのは望ましくないのではないか。

委員長 : いままで重ね使いを検討してきたことや、厚生会館で展示がされてきたことを尊重してこのように書かれているのだろう。

委員 : 100年に一度の浸水よりも高い位置とは具体的にどれほどの高さか、具体的に書いたほうが良いのではないか。

○「第3章 建設予定地」事務局より説明

委員長：施設整備における留意事項について、「災害後も施設機能を損なわない」という表現は適切ではない。最小限の被害に抑え早急に復旧できる、事業が継続できる、という趣旨で文章を考えていただきたい。

○「第4章 管理運営に関する考え方」事務局より説明

委員：基本理念では「創造」とあるが、「鑑賞と体験機会の提供」では創造していくようなイメージが感じられない。多様な方が関わる場とするためにも「創造」という言葉をより押し出していくべきではないか。

また、「若い世代」とあえて書かれているのは文化振興基本方針のアンケートや市民ワークショップの意見を反映してのものか。

事務局：まず、「鑑賞機会、体験機会の提供」については、市民から求められているのが鑑賞と体験の場であったため、管理運営の基本的な考え方の一番上に挙げている。若い世代については、若い世代が活動の中心となっていく必要があるという思いから記載している。

委員：市民交流プラザやハピネスふくちやまは直営で一部業務委託としているが、何か理由はあるか。

事務局：社会教育施設は、指定管理者制度にふさわしくないという見解が文科省から出ていたこともあり、直営で行っているが、新文化ホールという専門ホールではソフト事業、コンテンツを提供することが必要とされるため、状況の違う中で様々な方法を検討していく。

委員：指定管理の場合に市民参加の実現が難しいとあるが、どういった事例をもとにされているか。

事務局：一般論として、指定管理での指定管理料を抑えていく傾向や近年の物価高の影響等の状況を踏まえて記載している。

委員：直営の場合は実施が可能であるというのはどういった理由か。

事務局：市の活動をそのまま導入しやすく、コントロールしやすいことから。

委員：高齢者を取りこぼしている可能性がないかという懸念がある。年老いても文化的に豊かな生活ができることが重要だろう。

事務局：高齢者に関する視点も取りこぼさず記載していきたい。

事務局：児玉委員からメールでご意見をいただいている。「近年は、鑑賞機会の創出のみではなく、芸術の恩恵を地域に拡げるためのアウトリーチ、ワークショップ等、市内各所に活動の場を広げる活動が求められている。一方、新たな会館をつくるためには予算と人員の確保が求められている。福知山ではこれから地域の交流を担う人材と場を作っていく必要がある。芸術活動の発展に見合ったサービス、スタッフが育ち、市民が使いやすいことが求められている。また、文化に触れる地域交流の機会を作る等、社会的な役割を担っていくことが重要である。指定管

理では専門的な人材を一時的に連れてくることはできるが、地域に定着させることには成功していない。直営の場合は異動の問題はあるが、地域を愛する人材を育てやすい。」

委員 : 直営となる場合、複数の民間事業者に委託をすることとなるか。また、指定管理の場合は1社がこれらの事業や機能を担うのか。

事務局 : 現在の厚生会館では、業務ごとに委託をしている。他施設では管理運営に関する業務を一括で委託している場合もある。指定管理については全てを一括で出すことが通常だが、新文化ホールについてはまだ検討の必要があり、現時点では、直営のみでは難しいのではないかとこのところまで記載している。

委員 : 実施事業のスケジュールに関してはまだ記載しなくて良いのだろうか。

事務局 : 他自治体では管理運営計画を別途作っている場合が多い。厚生会館閉館後のことも含めて同時並行で検討していくが、基本計画では記載しない。

委員 : 基本計画の段階では、管理運営については「これから検討していく」ということで良いということか。

事務局 : その通りである。

委員長 : 市の文化政策を反映させるために直営とし、その中で市の職員も文化的な関心を持っていった例もある。

副委員長 : 専門的な人材が常駐していくということが重要だと考えている。

○「第5章 概算建設工事費と整備手法の検討」

「第6章 事業スケジュール」事務局より説明

委員 : どういった事業を実施するのかということ具体的に作っていく必要がある。ソフト面を基本計画の次の段階で入れていくという方向性を考えていけば良いだろう。

委員長 : 事業を行うには予算が要するため、重い課題ではある。

副委員長 : ワークショップで、様々なイベントを行ってほしいという多くのご意見があった。

委員 : 福知山の芸術をいままで担ってきた方々のご意見、思いを大切にしていきたいながら、管理運営について検討していただきたい。

委員長 : 表9において、「基本設計者」「実施設計者」と「者」がついているが、無い方が良いだろう。もう一点、施工の段階で、「設計監理」も記入いただきたい。

委員長 : 役割についての記載において、「人材育成」までが役割であり、「コーディネーターの配置」はその役割のためにこういったことをするのか、ということではないか。

副委員長 : 新文化ホールに近い面積の、参考にすべき施設をシアターワークショップから紹介していただきたい。

事務局 : 1990年代から地域型のホールが生まれている。鑑賞のみではなく、地域のため

のホールとして、市民が主体として運営まで参加しながら行っていくモデルである。世田谷パブリックシアターから始まり、黒部市、北上市、津市、佐伯市などに、鑑賞だけではなく活発な市民参加が行われているホールがあるが、これらの例は少し大きいホールのため、5,000 m²程のホールについては、改めて整理し、ご紹介する。

事務局：他施設との棲み分けについて事務局でも考えている。グンゼとの敷地購入検討について、20日に再度伺いお話しているが、用地の譲渡については難しいということであった。新文化ホールは舞台芸術に特化していくのか、展示等まで対応していくのか等、ご意見をいただきながら検討していきたい。

4 その他

次回検討委員会：令和5年5月25日（木） 14:00～16:00

場所：福知山市厚生会館中会場

5 閉会